

1. 現状認識

1-① マクロで見る関西の現状

⇒ GRP成長率は全国平均を下回る ⇒ 65歳以上のシニアは増加傾向 ⇒ インバウンドが過去最高 ⇒ 大阪・関西万博開催に伴う経済成長に期待

1-② 関西の魅力

関西には多彩で魅力的な資源が揃っており それらを通じた体験も楽しめる



1-③ シニアとインバウンドの現状



1-④ 関西の経済成長の「切り口」



2. 活性化の定義と関西の目指す姿

2-① 活性化に向けた着眼点

⇒ シニアとインバウンドの欲求を満たすことで「生きがい」を感じ、消費が生まれる



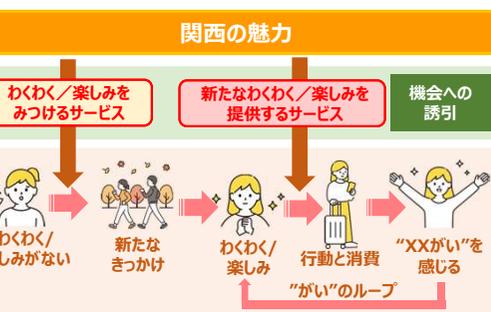
2-② 生きがいと“がい”

“生きがい”は1つではなく人々の欲求レベルに応じて様々な“がい”がある “がい”とは人がポジティブに捉える感情/状態を表す概念

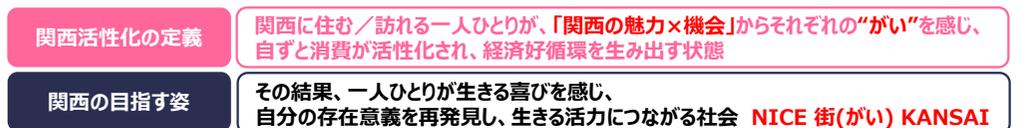


2-③ 提言の方向性

関西の魅力を活かし、人々が“がい”を感じる機会へ誘引する



2-④ 活性化の定義と関西の目指す姿



3-1. 活性化に向けた施策 (シニア施策)

施策1-1 生きがい迷子を減らす支援サービス

生きがい再発見「さがシニア」



多くのシニアが「生きがい」を持ち 活動や交流を増加させ、消費の促進を実現

★楽しみがい ★働きがい ★繋がりがい
シニア娯楽市場

施策1-2 祖父母から孫の好きをみつけるプレゼント

体験型ギフトサービス「まご*ころ」



祖父母の“あたえがい”を感じる体験ギフトを提供 3世代+地域の「四方よし」で関西の消費を活性化

★与えがい ★育てがい ★体験しがい
3世代消費市場

3-2. 活性化に向けた施策 (インバウンド施策)

施策2-1 今宵開幕！関西の“夜を彩る緑日マーケット”

関西 夜の文化市



★行きがい = 体験しがい・繋がりがい
ナイトエコミー市場

施策2-2 関西を知り尽くした外国人と“Deepな旅”へ

関西観光コンシェルジュ「MEGURI-GAI」



「きたい (また来たい、期待できる)」溢れる関西へ 「きたい」が更なる消費拡大へ繋がる
観光支援市場

4. 総括 関西の経済成長に向けて

